

【2022年2月24日、世界改革教会共同体から加盟教団に宛てられたメッセージ】

悪から遠ざかり、善を行い、  
平和を願って、これを追い求めよ。  
— ペトロー3：11（聖書・新共同訳）

キリストにある姉妹および兄弟のみなさん

ロシアによるウクライナへの攻撃をもって、戦争の火がふたたびヨーロッパで燃え始めています。このたびの軍事的な急襲によって、ヨーロッパ大陸全土で、そして実際全世界にわたって、平和が脅かされています。世界のキリスト者共同体は、この緊急かつ急展開の危機を注視し連帯することが求められています。

「悪から遠ざかり、善を行い、平和を願って、これを追い求め」るよう聖書から励まされるにつれ、私たちは、今回のように挑発されてもいないなかでの一方的な攻撃を、悪しきことと考えます。そして、これ立ち向かうためにできる限りの努力をするとともに、影響を被っている人々を支援する準備を行います。

私たちは、加盟諸教団、パートナー、そして信仰をもつすべての人々に、平和のために祈り、ウクライナ侵攻をただちに停止することにむけて祈ることを呼びかけます。

さらにまた私たちは、ルーテル世界連盟、世界メソジスト協議会、そして欧州教会会議と共に、3月3日・灰の水曜日の17時（日本時間）に開催する、ウクライナのために祈るオンライン礼拝へと皆さまをお招きします。ウクライナの人々と諸教会との世界規模の連帯のしるしとなる礼拝です。以下のリンクから、参加登録が可能です。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_d04eX7l4S\\_WEmFBXIV17wQ](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_d04eX7l4S_WEmFBXIV17wQ)

私たちはまた、欧州の加盟諸教団、パートナーと協力し、暴力から避難する人々の支援のために備える働きをなしています。皆様にどのような支援をおねがいするか、その方法については追ってお知らせします。

最後に、それぞれの加盟教団の政府があらゆる非暴力的な手段を用いてロシア政府に圧力をかけ、攻撃を中止し軍隊を撤退させるよう、そしてそれにかわる建設的な議論に移るよう、ウクライナの人々にかわって切に訴え、それぞれの政府に働きかけるよう、皆様にお願いたします。

スコットランド教会\*から届けられた、ウクライナのための祈禱をもって、結びとします。

そのニュースは聞くにたえず、読むにたえません。  
私たちの知る顔また顔に、そのニュースが関連しているときには。  
そして、聞き親しんだ声また声。  
まったくもって、いよいよ聞きづらくなるそれらの声。  
主なる神よ。  
私たちは願います、ウクライナの人々を、  
御心の奥深くに抱きしめてくださるよう。  
私たちは祈ります、人々を守ってください  
暴力から  
政治的な駆け引きから  
利用され、悪用されることから。  
私たちは祈ります、与えてください、  
世界のくにたみに、勇気を  
そして知恵を。  
正義を求めて立ち上がるために  
そしてまたの勇気をも。  
寛大に、ケアを大胆にも果たしていく勇気を  
主よ、御慈しみにおいて  
私たち全員から奪ってください、  
私たちが他人を上から  
支配しようとするおもいを。  
私たちからおもいを奪ってください  
おのれの必要や欲求を  
他の人よりも優先して、追い求めるところを。  
教えてください、愛と  
また尊厳と、  
また畏敬とをもって、あなたの模範に従いつつ生きるあり方を。  
御名において、御旨のままに。  
アーメン

祝福がありますように。

ナジラ・カッサーブ（世界改革教会共同体〔WCRC〕議長）

マルティナ・ヴァッサーロース（WCRC ヨーロッパ、議長）

ハンス・レッシング／ フィリップ・V・ピーコック／ フィル・タニス（WCRC 事務局）

\*       ロード・ウォレス総会議長およびフェイス・インパクト・フォーラム招集者である  
前議長、牧師スーザン・ブラウン博士により公とされた祈り

世界改革教会共同体

議長 牧師ナジラ・カッサーヴ

総幹事 牧師クリス・ファーガソン

© 2022 World Communion of Reformed Churches, All rights reserved.

World Communion of Reformed Churches

Knochenhauerstr. 42

Hannover 30159

Germany